

HOW TO STUDY SOUND?

サウンド・スタディーズの現在地点と実践： ホルガー・シュルツェ博士を迎えて

「サウンド・スタディーズ」という名前と領域が立ち現れてから約20年。音や聴覚を出発点として何らかの人文社会科学的な知見を獲得する営みは、今どのような地平に立っているのでしょうか。

本コロキウムでは、コペンハーゲン大学Sound Studies Labのディレクター、ホルガー・シュルツェ博士をお迎えし、サウンド・スタディーズの主要概念や方法論、そして最新の研究領域などについてお話しいたします。

後半では、日本におけるサウンド・スタディーズの受容と現状、そして次代を担う大学院生たちによる多角的な研究報告を交え、参加者の皆様と「音をいかに研究するか」を深く議論します。

【開催概要】

日時：2026年3月26日（木）14:00～18:00

会場：東京大学本郷キャンパス 法文1号館 1階 115教室

会場アクセス：本郷三丁目駅（地下鉄丸ノ内線・大江戸線）、東大前駅（地下鉄南北線）、根津駅（地下鉄千代田線）から徒歩10分程度（キャンスマップは右記のQRコードをご参照ください）



[会場アクセスはこちら](#)

※参加費無料、事前の参加申し込みは必要ありません。

※講演・質疑は英語で行います。

【プログラム】

14:00 – 15:00 | Keynote Speech (40分講演 / 20分質疑応答)

Holger Schulze (コペンハーゲン大学教授 / Sound Studies Lab ディレクター)

What Are Sound Studies?

Key Issues, Urgent Challenges, and Sonic Critique

15:15 – 16:50 | Short Presentations

中川克志 (横浜国立大学)

What is "Saundo Studies" in Japan?

A Brief Introduction to A Mixture of Peripheral and Transdisciplinary Practices in Japan

中村将武 (東京大学大学院 美学芸術学研究室)

Constructing Sound Fidelity: Discourses in Japanese Hi-Fi and Audio Magazines

ダリオ・サマラーニ (東京大学大学院 文化資源学研究室)

Listening to Classical Music in Pre-war Japan: Cultural Origins of the *Meikyoku Kissa*

速水そら (東京藝術大学大学院音楽研究科 音楽文化学専攻(音楽学))

The Poetics of Timbre: Reimagining P. I. Tchaikovsky's Symphonic Sounds

17:00 – 18:00 | General Discussion

全体討論：音と聴覚から文化を思考するために

【登壇者プロフィール】

Holger Schulze (ホルガー・シュルツェ)

コペンハーゲン大学教授。Sound Studies Labディレクター。サウンド・スタディーズ、音響人類学、メディア理論の世界的権威。多数の著作を通じて、音の感性、身体性、政治性を論じている。主な著作に、*Sonic Fiction* (Bloomsbury Academic, 2020)、*Sound Works. A Cultural Theory of Sound Design* (Bloomsbury Academic, 2019)、*The Sonic Persona. An Anthropology of Sound* (Bloomsbury Academic, 2018)、共著に *The Bloomsbury Handbook of the Anthropology of Sound* (Bloomsbury Academic, 2021)、*The Bloomsbury Handbook of Sound Art* (Bloomsbury Academic, 2020) など。

大学HP：

<https://artsandculturalstudies.ku.dk/staff/?pure=en/persons/490235>

Sound Studies Lab HP：<http://www.soundstudieslab.org/author/admin/>

中川 克志 (なかがわ かつし)

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院准教授。サウンド・アート研究、サウンド・スタディーズ。『サウンド・アートとは何か』（ナカニシヤ出版、2023年）、共著『音響メディア史』（ナカニシヤ出版、2015年）、共訳にジョナサン・スターン『聞こえる過去』（インスクリプト、2015年）など。

HP：<https://sites.google.com/site/audibleculture/>

主催：新音楽取調掛

共催：東京大学美学芸術学研究室／横浜国立大学大学院・都市イノベーション研究院・中川克志研究室

お問い合わせ：中村将武 (nshobu@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)